令和７年度　学校評価アンケートまとめ（児童・保護者・職員）

【評価について】青字＝前年度よりも評価が上がったもの　赤字＝前年度よりも評価が下がったもの
A＝満足（3.6以上）、B＝やや満足（3.0以上）、C＝やや不満（2.0以上）、D＝不満（2.0未満）

（４：できている　３：どちらかといえばできている　２：どちらかといえばできていない　１：できていない）

			児童（一人一人の思いを回答）	保護者（子供を通して見取れる学校の状況を回答）	教職員（各自の取組状況を回答）	児童		保護者		職員		備考
						実数平均	評価	実数平均	評価	実数平均	評価	
1	学校経営目標		学校は安心できる。	学校は、だれもが安心できる学校づくりに努めている。	私は、だれもが安心できる学校づくりに努めている。	3.34	B	3.34	B	3.60	A	「安心できる学校」の評価は、以下の項目を総合したものとしてとらえることができるため、次年度は評価基準を見直したい。
2	心豊かな子ども	1	時と場に応じた気持ちの良いあいさつや言葉遣いをしている。	学校は、時と場に応じた気持ちのよいあいさつや言葉遣いについて指導している。	私は、時と場に応じた気持ちのよいあいさつや言葉遣いについて指導している。	3.36	B	3.21	B	3.40	B	次年度は「時と場に応じた」から「いつでも」気持ちの良いあいさつや言葉遣いができるようにレベルをあげる。
3		2	学校や社会のきまりやマナーを守っている。	学校は、学校や社会のきまりやマナーを身に付けられるよう指導している。	私は、学校や社会のきまりやマナーを身に付けられるよう指導している。	3.26	B	3.22	B	3.40	B	きまりやマナーは、「自分のことも他人のことも大切にするためにある」ということを意識させ、順守するように努めてきた。
4		3	命を大切にし、友達にやさしくしている。	学校は、命の大切さや思いやりの心について指導している。	私は、命の大切さや思いやりの心について指導している。	3.62	A	3.22	B	3.70	A	三者ともポイントが向上していた。
5		4	学校行事や児童会活動(係や委員会活動など)に進んで取り組んでいる。	学校は、行事や体験的な活動を通して、主体的に活動する態度を育てている。	私は、行事や体験的な活動を通して、主体的に活動する態度を育てている。	3.38	B	3.29	B	3.20	B	学校行事の精選を図る中で、ねらいを明確にして、効率の良い活動を仕組む必要がある。
6		5	4月から今まで、いじめや差別をしていない。	学校は、人権教育の充実に努めている。（いじめや差別の根絶、個性の尊重等）	私は、人権教育の充実に努めている。（いじめや差別の根絶、個性の尊重等）	3.17	B	2.82	C	3.60	A	三者で評価が分かれる結果となった。学校は、人権教育の取り組みが児童の姿となって保護者や地域に届くように努めなくてはならない。
7		6	よく読書をしている。	学校は、読書習慣の定着に努めている。	私は、読書習慣の定着に努めている。	3.55	B	3.29	B	3.30	B	学校図書館では、様々な企画を講じ、読書量の増加に努めてきた。年間貸し出し冊数
8		7	生活のめあてや目標（個人の目標や学級の目標）が達成できるように、考えて学校生活を送っている。	学校は、学校生活における安全教育や生活事故の防止等の指導を行っている。	私は、生徒指導の重要性を意識し、生活目標の達成等に努めている。	3.66	A	3.22	B	3.40	B	今年度は「あいさつ」「トイレスリッパ並べ」「廊下歩行」「無言掃除」「ふわふわ言葉」の５つに絞って重点的に取り組んだ。児童の意識化につながっている。
9	よく考える子	1	学習の約束を守り、落ち着いて学習している。	学校は、話し方や聞き方を身に付け、落ち着いて学習できるよう指導している。	私は、学習規律の定着に努めている。	3.49	B	3.07	B	3.30	B	学習に向かう主体的な姿勢が、学力向上には必要不可欠であることを共通の認識として取り組んでいく。
10		2	授業はよく分かる。	学校は、特別支援教育に力を入れ、分かりやすい授業を行っている。	私は、特別支援教育の充実に努め、分かりやすい授業を工夫している。	3.43	B	2.12	C	3.30	B	児童一人一人の「わかった」「できた」が実感できる授業を目指して、教職員研修に励む。
11		3	進んで自分の考えや思いを伝えたり、書いたりしている。	学校は、考えや意見の対話や交流を通して、学び合う態度を育てている。	私は、考えや意見の対話や交流を通して、学び合う態度の育成に努めている。(伝え合う・書く)	3.46	B	2.95	B	3.30	B	自分の考えや思いを伝え合うためには、相手（聞き手）に受け入れてもらえているという安心感（支持的風土）が必要である。学級づくりを大切にしていく。
12		4	学習内容が身に付くように、振り返ったり、やり直したりするなど努力している。	学校は、学習内容が定着するよう指導している。	私は、学習内容（基礎基本）の定着に努めている。	3.64	A	3.08	B	3.40	B	何度でも思い出す（想起する）ことで記憶は長期的になり定着するといわれている。授業でインプットしたことを何度でもアウトプットしていく手立てを工夫していく。
13		5	宿題以外の家庭学習（自主学習など）に毎日取り組んでいる。	学校は、家庭学習が充実するように家庭との連携を図っている。	私は、家庭学習が充実するように家庭との連携を図っている。	3.19	B	2.74	C	2.90	C	最も評価が低い項目のひとつである。家庭学習の差が、学力差にもつながっていることから、発達段階に応じた家庭学習の充実を図っていく必要がある。
14		6	学習でがんばったことやよかったところをほめてもらえる。	学校は、一人一人のよさを大切にした指導をしている。	私は、一人一人のよさを大切にした指導に努めている。	3.49	B	2.95	C	3.50	B	ポイントにおいて若干の増加はみられるが、自己肯定感の育成や一人一人のつまずきへの対応は引き続き課題である。
15		7	タブレットを使う時は、ルールを守って、学習に役立てることができる。	学校は、ICT機器を活用した授業に力を入れている。	私は、ＩＣＴ機器を活用した授業に力を入れている。	3.70	A	2.52	B	3.10	B	次年度はクロームブックの持ち帰りを推進し、学校や家庭でも文房具の一つとして利活用を推進していく。
16	やり抜く子	1	自分でめあてを決めて、運動に取り組んでいる。	学校は、体力向上に向けた取組を継続的に行っている。	私は、体力向上に向けた指導を継続的に行っている。(体育の充実や外遊びなど)	3.37	B	3.07	B	2.60	C	学校では、１年間同じ運動による体力向上ではなく、行事や時季に応じた取組みを実施している。そうした取り組みを年間を通じて連続させていくことで体力向上へつなげていく。
17		2	早寝・早起き・朝ご飯・歯みがきが、毎日できている。	学校は、家庭と連携して生活習慣の定着に努めている。	私は、家庭と連携して生活習慣の定着に努めている。	3.48	B	2.84	C	2.90	C	生活習慣が心身の発達に大きく影響していることは広く認識されている。学校では様々な情報を家庭に発信しながら、啓発していく。
18		3	メディアは、ルールを守って使っている。	学校は、家庭と連携して正しいメディアの使い方について指導している。	私は、正しいメディアの使い方について指導している。（SNSノートナガサキの活用や保護者への働きかけなど）	3.33	B	3.07	B	3.10	B	SNSによるトラブルは保護者の責任で対応してもらうことを前提として、月１回は保護者にSNS機器の使用状況を確認してもらうように発信している。
19		4	将来の夢や憧れがあり、実現に向けて努力している。	学校は、夢や憧れの実現に向けて根気強く取り組む態度を育てている。	私は、夢や憧れの実現に向けて根気強く取り組む態度の育成に努めている。	3.76	A	2.29	C	3.10	B	児童と保護者のポイント差が最も大きい項目である。児童の思いを発信する機会を設定していきたい。
20	家庭・地域との連携	1	家では、学校の出来事をよく話している。	学校は、学校の様子や取組などの情報をよく発信している。	私は、保護者に児童や学級の様子をよく伝えている。	3.67	A	3.34	B	3.00	B	児童が家庭で学校の話をよくすることは、透明性を確保する上でとても重要であると考えている。
21		2	学校の先生たちは、話したり、相談したりしやすい。	学校は、保護者の連絡や相談に誠実に対応している。	私は、保護者や地域からの連絡や相談には、速やかに報告したり、対応したりしている。	3.50	B	3.22	B	3.40	B	前年度同様のB評価であるが、三者ともポイントは増加している。日課の変更により、子供に向き合う時間が確保できるようになったことも上向きの要因ではないかと考えられる。
22		3	「そうじだいすきさ」の合言葉を守って掃除に取り組み、進んでごみを拾ったり、整理整頓をしたりして、いつもきれいな学校にしようとしている。	学校は、教育環境（掃除・整理整頓・掲示物・花壇・運動場など）をきちんと整えている。	私は、教室内外の教育環境の整備に努めている。	3.63	A	3.47	B	3.00	B	教職員のポイントが減少しているのは、日課表の変更により掃除の回数が少なくなったことも起因している。
					平均	3.48	B	3.02	B	3.25	B	僅かずつでも前年度よりもポイントの増加があった。際限なく増加することはできないが、次年度に向けての励みとなっている。

学校運営協議会からの提言	
	○
	○
	○
	○
	○
	○
	○
	○
	○
	○